



## 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果から

校長 指田 和浩

令和3年5月27日に、現3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査は、生徒の学力や学習環境等の課題を把握することにより、各教員の指導法や生徒の学習の改善につなげることを主な目的としています。今回は、全国学力・学習状況調査の結果から本校の成果や課題についてお伝えしたいと思います。

<表1>

### 1 教科の平均正答率について

教科	本校	東京都	全国
国語	70.0%	67.0%	64.6%
数学	63.0%	60.0%	57.2%

<表1>が、今回の調査で行った国語と数学の本校の結果です。両教科とも東京都や全国の平均正答率よりも高く良好な結果となりました。特に、国語では、学習指導要領の領域である「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のすべての領域で、東京都と全国を上回っていました。同様に、数学でも、「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」の4領域すべてで東京都と全国を上回っていました。これは、生徒の授業を受ける姿勢と日々指導改善等に取り組んでいる教員の努力の成果だと思えます。

しかし、課題もあります。まず、国語では、「読むこと」の領域で、「文章に表れている、ものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことができるか」を問う問題や、「書くこと」の領域で、「文章を推敲する場面において、書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くことができるか」を問う問題で、他の問題に比べ正答率が低かったことです。また、数学では、「資料の活用」の領域で、「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるか」を問う問題や、「図形」の領域で、「ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができるか」を問う問題で、同様の傾向が見られました。

特に、両教科を通して、文章を読んで自分の考えを書いたり、根拠に基づいて説明したりする問題に対して課題が見られましたので、これらの課題解決に向けて、今後ともさらなる授業改善に努めてまいります。

### 2 生徒質問紙調査の肯定的な回答率について

すでにご案内のとおり、本校では、東京都教育委員会の人権尊重教育推進校の指定を受け、昨年度から「自己肯定感を高め、多様性を認め合う生徒の育成 ～カリキュラム・マネジメントの視点に立った全教育活動を通して～」という研究主題で研究を進めています。その研究の一環として、今年度から中学校では学習指導要領が変わるため、それに対応した授業を昨年度から研究してきました。特に、学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」と、長年本校の人権教育で、取り組んできた「協力的、参加的、体験的な学習」との

共通性や類似性を生かした授業改善を組織的に進めてきたことが、学力だけでなく人権教育にも好影響を及ぼし、肯定的な回答率の向上につながったのではないかと考えます。そのため、自己肯定感や多様性に関連する

＜表 2＞

＜表 2＞、＜表 3＞、＜表 4＞の質問では、東京都や全国よりも高い結果を得ることができました。

質問	本校	東京都	全国
自分には、よいところがあると思いますか。	81.1 %	76.3 %	76.2 %

しかし、課題もあります。＜表 5＞

＜表 3＞

＜表 6＞をご覧ください。まず、＜表 5＞についていえば、「将来の夢や目標を持っていますか」という質問では、東京都及び全国よりも低い結果となりました。

質問	本校	東京都	全国
人が困っているときは進んで助けますか。	91.3 %	86.4 %	88.5 %

＜表 4＞

その理由の1つとして、生徒たちの職業観や勤労観を一層育てていくことが必要であるということが考えられます。

質問	本校	東京都	全国
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	96.9 %	93.4 %	95.0 %

昨年度は、コロナ禍で実施できませんで

＜表 5＞

ましたが、本校では、毎年、職場体験を実施しています。しかし、単発の学習で終わってしまうことがあり、体験の成果が、その後の学校生活に十分生かし切れてないところもあるように思いました。

質問	本校	東京都	全国
将来の夢や目標を持っていますか。	60.6 %	66.5 %	68.6 %

＜表 6＞

職業観や勤労観を高めるためには、

質問	本校	東京都	全国
家で自分で計画を立てて勉強していますか。	61.4 %	62.6 %	63.5 %

職場体験の意義をはじめ、各教科・領域

で、「今学んでいることが将来どのようなことにつながるのか」や、「何のために学ぶのか」など、キャリア教育の視点に立った授業を一層進めていくことが必要であると考えます。生徒たちが、与えられた問題や宿題を解くだけでなく、自分が興味・関心をもった内容にも積極的に取り組むようになれば、将来自分が就きたい職業についても考えるようになり、将来の夢や目標をもつ生徒は一層増加すると思います。同時に、与えられた問題や宿題を解くだけでなく、自分が興味・関心をもった内容についても、自ら進んで学習するようになり、＜表 6＞の質問に関する肯定的な回答率も一層高くなっていくはずです。

2学期も折り返し点を迎え、平常通りの活動が十分できないところはありますが、私は、生徒たちが将来の夢や目標を持ち、その実現に向けて努力していく中で、希望や勇気が高まっていくのだと思っています。そのために、教職員一同これからも一層研鑽に励んでまいりますので、引き続き、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

11月の主な予定(変更の場合もあります)

- 11月 2日(火) 3年生三者面談終了
- 5日(金) 1年生校外学習 PTA実行委員会
- 10日(水) 2年生職場体験(11日(木)まで)
- 13日(土) 道徳授業地区公開講座
- 22日(月) 2学期期末考査(24日(水)まで)

